

◎ 連携教育実践 Part 1 : 教科連携 (中高教員による交流授業)



高校(中学)の先生が中学校(高校)の授業に参加し、より丁寧な授業展開によって学力の定着向上に取り組んでいます。

◎ 連携教育実践 Part 2 : 産科2年生が小学生との交流学習で「チャレンジ農園」を実施しました



高校生のお兄ちゃん、お姉ちゃんにサツマイモの苗の植え方を教えてもらいながら一緒に植え付けました。

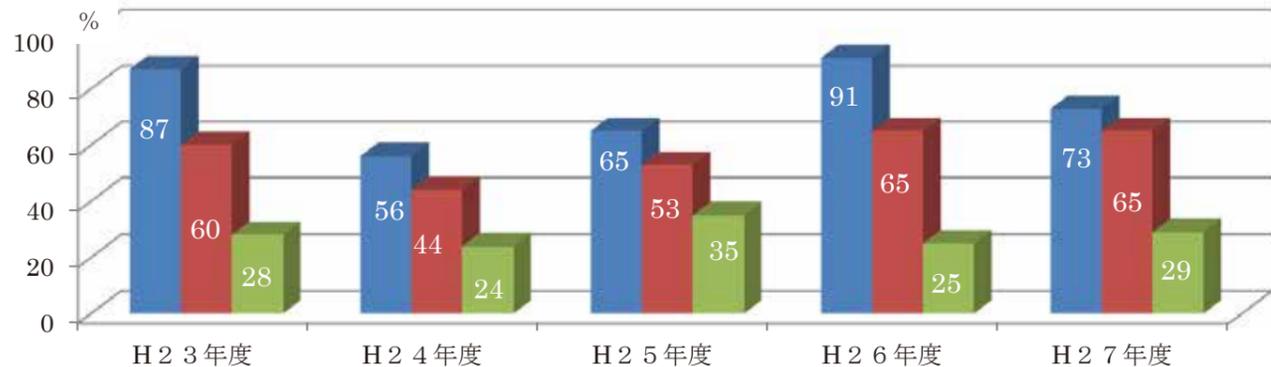
◎ 連携教育実践 Part 3 : 行事連携 (神石高原中学校体育大会へ高校生も参加しました)



連携型中高一貫教育校として、可能な限り中高間で相互に学校行事等へ参加し合い、交流を深めています。

油木高校への入学者状況(過去5年間)

■ 入学率: 入学者数/80人定員 ■ 地元率: 入学者数/町内卒業生数 ■ 町外率: 町外入学者数/全入学者数



神石高原町連携型中高一貫教育ジャーナル 高原の風

第13号
2015. 7. 15

油木高祭 Our life is Our art ~ 東になってかかってきん祭 ~



豊松八鳥 やまゆりの里

神石高原町連携型中高一貫教育支援会議

大学進学や学力向上へ向けた公設塾「はやぶさ塾」が開講



受験のノウハウが豊富な私塾の協力を得て、数学・英語を週2回（水・金で各2時間）有料で実施されています。

更に、大手予備校の通信衛星授業(サテライン)も開講



全学年とも国語・数学・英語の希望受講制で、土曜・夏休みの午前中を中心に1教科100分で2教科実施されています。

アメリカなまず視察旅行 in ミシシッピ州 (4月12~17日:5泊6日)



視察旅行の感想を一言で言うと、とにかく「広かった」「すごかった」「楽しかった」「おいしかった」です。自分たちの五感をフル稼働させ旅をしました。この『感覚』を忘れず、旅の成果を今後伝えていきたい。



ナマズのエサやりはトラックでやるんだ。



ナマズをさばく時、器具(ピーラー)を使えば簡単に皮むきができました。



様々な施設設備が整っていて一つ一つ説明を受けながら視察をしていきました。



帰国後、下崎県教育長さんの所へ報告に行った際、教育長さんからの言は「新しい食文化を作っていくってください」でした。

第39回全国高等学校総合文化祭(弁論)に出場 渡邊はるなさん(産ビ科2年)

3月14日、福山市で開催された全国高等学校総合文化祭(弁論の部)広島県予選会で、油木高校産業ビジネス科渡邊はるなさん(現在2年生)が最優秀賞を受賞しました。

「なまずの里神石高原町を目指す」という思いを表現豊かに発表し、みごとに栄冠を勝ち取ることができました。

7月29~30日に滋賀県大津市で全国大会が開催されます。ご健闘をお祈りしています。



油高生の育てたナマズ料理レストランが油木百彩館で開店



毎月第4日曜日は油木高ナマズの日



油木高生も配膳・接客などに一役

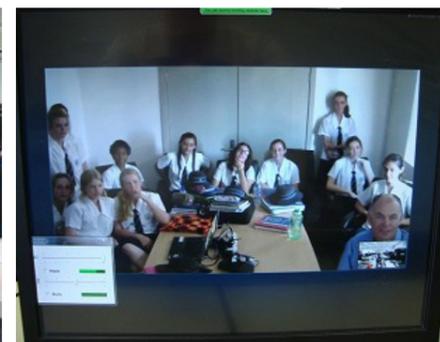


天井をメインに4品セット(800円)

オーストラリア姉妹校とWeb会議(テレビ会議)がスタート



カメラに向かって英語で自己紹介



姉妹校(バンダバーグクリスチャンレッジ)の様子



カメラの前に集まってWeb会議

平成27年度 連携型中高一貫教育支援会議総会を開催

60名の参加を得て開催

総会行事の後、「油木高校からの現状報告」をいただきました。



塚廣校長先生



玉川教頭先生



速見先生



渡邊はるなさん